

宮城県感染症発生動向調査情報

令和元年10月10日発行

2019.9.30～2019.10.6 ー第40週ー

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第37週	第38週	第39週	第40週
水痘	5 1.25	1 0.10	6 1.20				7 3.50	1 0.04	20 0.34	1,114				
流行性耳下腺炎	2 0.50	1 0.10	2 0.40		2 0.67			4 0.15	11 0.19	214				
感染性胃腸炎	11 2.75	30 3.00	4 0.80	6 3.00	6 2.00	18 3.60		66 2.44	141 2.43	11,591	◎	◎	◎	◎
手足口病	15 3.75	12 1.20	11 2.20	11 5.50	16 5.33	7 1.40	4 2.00	44 1.63	120 2.07	9,503	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑	14 3.50		4 0.80		2 0.67	2 0.40		7 0.26	29 0.50	2,856	○	レ		○
突発性発しん	3 0.75	2 0.20	5 1.00		2 0.67	2 0.40		17 0.63	31 0.53	1,137	○	○	レ	○
ヘルパンギーナ	1 0.25	1 0.10	6 1.20		6 2.00			4 0.15	18 0.31	1,389	◎	○	レ	レ
インフルエンザ	3 0.43	2 0.13	11 1.38		1 0.20	8 1.00	1 0.25	12 0.27	38 0.40	30,657	○	◎	◎	○
咽頭結膜熱	4 1.00	5 0.50			4 1.33	1 0.20		24 0.89	38 0.66	680				○
流行性角結膜炎		4 1.33						6 1.00	10 0.83	147				
急性出血性結膜炎									0 0.00	4				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40 10.00	21 2.10	3 0.60		1 0.33	28 5.60		63 2.33	156 2.69	7,001	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	3				
無菌性髄膜炎									0 0.00	2				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00		1 1.00	2 2.00	1 0.20	5 0.42	161				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	18 4.50	1 0.10	7 1.40	7 3.50	1 0.33	15 3.00		32 1.19	81 1.40	2,143	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	32				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		3	2					3					
	川崎病								1					
	不明発しん症					1			5					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告)はありません。

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

- 塩釜管内 女性1名
- 石巻管内 男性1名
- 仙台管内 男性1名(第39週), 女性1名
- 結核(無症状病原体保有者)
- 塩釜管内 女性1名
- 仙台管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O26)

- 石巻管内 男児1名*
- 仙台管内 男性1名

4類感染症: レジオネラ症

- 栗原管内 男性1名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症

- 仙台管内 女性1名 (Enterobacter aerogenes)
- 梅毒
- 塩釜管内 女性1名(第39週)
- 百日咳
- 塩釜管内 女性1名(第38週), 男性1名(第39週), 女性1名
- 仙台管内 男性1名
- ※ 男児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]

- 気仙沼管内で警報レベルを超えました。
- 大崎管内で注意報レベルを継続中です。
- 仙南管内で注意報レベルを超えました。

[手足口病]

- 仙南, 大崎, 登米管内で警報レベルを継続中です。
- 栗原管内で警報レベルを超えました。

[伝染性紅斑]

- 仙南管内で警報レベルを超えました。

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

- 仙南管内で警報レベルを超えました。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

報告なし

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中 間 報 告		
	確 定	第38週採取分	第39週採取分
	第37週採取分	(9.16～9.22)	(9.23～9.29)
RSウイルス	3件	7件	5件
ヒトメタニューモウイルス	0件	1件	0件
アデノウイルス	0件	0件	2件
ライノウイルス	0件	0件	3件

★RSウイルスが継続して分離されています。

4. 今週のコメント

【感染性胃腸炎】

感染性胃腸炎は、嘔吐、下痢などを主徴とする感染症で、ノロウイルスなどのウイルスや腸管病原性細菌が主な原因となります。例年、冬季にはノロウイルス等による流行がピークを迎えます。今後の動向に注意し、調理・食事前の手洗いなど、日常生活での予防対策を徹底してください。また、症状が見られた際には、早めに受診を心がけるとともに、感染の拡大防止に努めましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

